



次は、「卒園児お別れのことば」です。4月から行ってきた様々な行事を振り返りながら、楽しかったことや頑張ったこと、大変だったことなどを卒園児一人ひとりが発表しました（「10月、幼稚園最後の運動会。走っては走ってちびっこリレー。力を合わせて組体操。一本橋も上手にできました。」「幼稚園バスで行ったお別れ遠足。モビリティリゾートもてぎに行きました。巨大ネットSUMIKAでも遊びました。」など）。「お別れのことば」の後、卒園児全員で「最近幼稚園などの卒園式でよく歌われている『ね』という曲」を歌いました。「ね おじいちゃんになっても ね おばあちゃんになっても ずっとずっと いっしょに あったかく つきあってたいね ね ね」というサビのところ大好きな子ども達。式場に響き渡る大きな声で歌いきることができました。子供達が過ぎてきた純粋な毎日に思いを馳せ、涙ぐむお母さん方の姿がとても印象的でした。



最後に園児たちが一番お世話になった担任の先生に、各組代表者が花束を手渡しました。涙目で花束を手にする先生方の愛情の深さに感動しました。閉式のことばの後、退場になりました。しかし、ただ退場するのではなく、卒園児一人ひとりが自分なりのメッセージを伝えてから退場するという趣向が凝らされています。「お母さん、毎日美味しい食事を作ってくれてありがとう。」「お父さん、お仕事頑張ってくれてありがとう。」「お父さん、お母さん大好きだよ。」など、親への感謝やこれからの抱負などをしっかりとって退場することができました。（メッセージを伝えて退場。素晴らしいネ!）

